

12月イベントカレンダー

開催日	イベント名	開場	開演～終演	会場
市川市文学ミュージアム企画展 市制施行90周年記念事業 生誕120年記念 幸田文展 一千年の藤のように生きる一 展示期間：2024年10月26日（土）～12月22日（日）				企
7(土)	ベルホールシネマ ①「バグダッドの盗賊」 前編 ②「バグダッドの盗賊」 後編	①10:30 ②13:30	①11:00～12:12 ②14:00～15:08	B
8(日)	企画展関連イベント 担当学芸員によるギャラリートーク		14:00～14:30	企
12(木)	グリーンシアター 「あれが港の灯だ」	13:30	14:00～15:43	G
14(土)	★ 水木洋子展 一般公開日・		10:00～16:00・	水木
15(日)	★ 水木洋子展 一般公開日・		10:00～16:00・	水木
21(土)	ミュージアム・ミュージカル2024 「ヨミルと本の虫」	①10:30 ②14:30	①11:00～ ②15:00～	G
22(日)	ミュージアム・ミュージカル2024 「ヨミルと本の虫」	①10:30 ②14:30	①11:00～ ②15:00～	G

【会場マークの見方】

G ……グリーンスタジオ **B** ……ベルホール **映** ……映後メディア編集室
企 ……企画展示室 **文** ……文学研修室 **水木** ……水木洋子展

※「★」…文学ミュージアム主催事業

※予告なく、掲載内容の変更・または中止の場合がございます。ご了承ください。

グリーンスタジオ及びベルホールをご利用のお客様で、ミュージアムレターに掲載を希望される方は、文学ミュージアム事務室にて「掲載依頼書」に必要項目を記入後、持参またはFAXにてご提出ください。
詳しい内容等については、文学ミュージアムまでお問合せください。

< 寄贈された主な資料 >

- 「波 2023年12月号/第648号」(新潮社)
- 「波 2024年1月号/第649号」(新潮社)
- 「波 2024年2月号/第650号」(新潮社)
- 山内弘子/著 阿見みどり/絵「山内弘子詩集 花の旅人」(銀の鈴社)
- 栗原飛宇馬/編「SAKU Vol.88/新装第9号/萩原朔太郎研究会 会報」(萩原朔太郎研究会)

市川市文学ミュージアム企画展 市制施行90周年記念事業

生誕120年記念 幸田文展 一千年の藤のように生きる一

「見て、歩いて、感じた」ことで培った経験を作品として咲かせた幸田文の生き方は、大地に根を絡ませ、美しい花をつける藤を彷彿とさせます。随筆・小説・ルポルタージュなど、多彩な分野で活躍した文の生涯を自筆資料・愛用品と共に辿ります。

展示期間：2024年10月26日（土）～12月22日（日）

【休館日】 月曜日（11/4は開館）、10/31、11/5、11/29
 【観覧料】 一般：500円（400円）、65歳以上：400円（300円）、
 高大生：250円（200円）、中学生以下：無料
 ※（ ）内は25名以上の団体料金
 ※障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名無料

【主催】 市川市

【協力】 青木奈緒氏、世田谷文学館ほか

休館日

- ・月曜日（月曜祝日の場合は翌平日休館）
- ・館内整理日（毎月最終平日※ 8月と12月は除く）
- ・年末年始（12/28～1/4）

開館時間

火～金曜日 10:00～19:30（企画展示室の入室は19:00まで）
 土・日・祝日 10:00～18:00（企画展示室の入室は17:30まで）
 ※3階 資料室は10:00～17:00（図書の閲覧、複写申込は16:30まで）

MAP



アクセス

【JR総武線】 本八幡駅・下総中山駅より徒歩15分
【都営新宿線】 本八幡駅より徒歩20分
【京成線】 鬼越駅より徒歩10分
【車】 京葉道路 京葉市川インターから5分
 （駐車場はありませんが、できるだけ公共交通機関をご利用ください）

【コミュニティバス】
〈北東部ルート〉 市川大野駅～現代産業科学館・メディアパーク
〈南部ルート〉 南行徳駅・行徳駅・妙典駅～現代産業科学館・メディアパーク

市川市文学ミュージアム

MUSEUM LETTER

ミュージアムレター

2024年12月号



※詳細は中面をご覧ください。

【住所】 〒272-0015 千葉県市川市鬼高1丁目1番4号
 市川市生涯学習センター（中央図書館）2階
【電話/FAX】 047-320-3334/047-320-3356
【HPアドレス】 <https://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html>

発行日 令和6年11月25日 発行 文学ミュージアム 編集 株式会社キルト

上映会 **グリーンシアター**

入場
無料

申込
不要

12月12日(木)
「あれが港の灯だ」

制作:1961年 日本映画 (モノクロ・有声・字幕103分)
原作・脚本:水木洋子
監督:今井正 主演:江原真二郎

波荒き玄界灘に操業を続ける若い漁夫たちの不安な生活の中に芽生えた美しい恋と友情を描きながら、そこから広がゆく人種問題を厳しく見つめていく。日本人漁夫の間に生まれを隠して働く青年・木村。日本漁船が怪船に相次いで攻撃、拿捕されていく中、木村は彼の故国がひくライン領海問題で、複雑な境地に追われていく... 。。。

[時間] 14:00~15:43 (30分前開場)
[会場] 2階 グリーンスタジオ[定員] 先着220名

上映会 **ベルホールシネマ**

入場
無料

申込
不要

12月7日(土)
①「バグダッドの盗賊」 前編

制作:1924年 アメリカ映画 (モノクロ・無声・字幕72分)
監督:ラオール・ウォルシュ
出演:ダグラス・フェアバンクス/ジュラン・ジョンストン

②「バグダッドの盗賊」 後編

制作:1925年 アメリカ映画 (モノクロ・無声・字幕68分)

バグダッドの都の国王には美しい姫君があった。
姫の婿君を選ぼうとした時、ベルシャ、印度、蒙古の三王子が乗り込んで来たが、王宮に忍び入って姫の美しさに魂を奪われた、バグダッドの盗賊も7つの島の王子と名乗って入場する。

姫が己の婿となる王子を心待ちにしていると、バグダッドの盗賊の乗馬が蜂に刺されて狂い、彼はばらの植え込みに投げ込まれてしまう。
姫は彼の姿を一目見て、その雄々しい姿に深く心を動かされた。
しかし彼の正体は見破られ、姫の婿になる企みは失敗に帰した。

姫は三人の王子達に一番珍しい宝物を七ヶ月目に持ってきた人を婿にすると一時逃れを言うので、三王子は宝物を探しに出発する。

[時間] ①11:00~12:12 ②14:00~15:08
(各回30分前開場)
[会場] 2階 ベルホール [定員] 各回先着46名

市川市文学ミュージアム企画展 市制施行90周年記念事業
生誕120年記念 **幸田文展**
一千年の藤のように生きる一

幸田文は、一家庭人として40年余りを過ごし、明治を代表する文豪であつた父・露伴を看取ると、その看病の記録で文壇に登場しました。
以降、86歳で亡くなるまで随筆・小説・ルポルタージュなど多彩なジャンルで活躍しました。 本展では、「台所育ち」と称した前半生、作家デビューから断筆宣言、再出発を経て亡くなる直前まで執筆を続けた作家生活を、自筆資料や愛用品とともにご紹介いたします。

展示期間:2024年10月26日(土)~12月22日(日)

【休館日】 月曜日(11/4は開館)、10/31、11/5、11/29
【観覧料】 一般:500円(400円)、65歳以上:400円(300円)、
高大生:250円(200円)、中学生以下:無料
※()内は25名以上の団体料金
※障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名無料

【主催】 市川市
【協力】 青木奈緒氏、世田谷文学館ほか

[会場] 2階 文学ミュージアム 企画展示室

関連イベント **担当学芸員による
ギャラリートーク**

申込
不要

◎日時:12月8日(日)
14時より30分程度

グッズ販売のお知らせ

企画展開催にあたり、
図録を販売いたします。

図録 [価格] 500円(税込)

[場所] 2F 文学ミュージアムカウンター



主催イベント

市川市文学ミュージアム主催事業
市民参加型ミュージカル

ミュージアム・ミュージカル2024
「ヨミルと本の虫」

一般公募により集まった市民キャスト・サポートスタッフと、劇団ヒラガナ()が贈る、オリジナルミュージカル。



入場
無料

申込
不要

【公演日】 12月21日(土)・22日(日)

クリスマスが誕生した街グリセリアで執筆家を営む「クレイナル」は、神の筆を授かった唯一の人間として、日夜、人々の生活と文明を本に綴っていた。

ある日、彼の妻マーナルが冥界の王ハデスの逆鱗に触れてしまい、一夜にして街は崩壊し、不運にもクレイナルは命を落としてしまう。月日が流れ、2人の一人娘「ヨミル」は13歳を迎え、父の残した本と空想に没頭する偏屈な少女になっていた。

クリスマスイブ、友達とケンカした八つ当たりで大切な本を傷つけてしまった彼女は、落丁の精「ペパーシルト」と出逢い、本の世界に住む6人の虫たちを倒せばどんな願いでも叶うことを知る。

かくして、父の真実と母の嘘を見抜くため、ヨミルは本の虫たちが待つ世界へと旅立つのでした、、、。



[時間] 各日 ①11:00~
②15:00~
(各回約150分)
[会場] 2階 グリーンスタジオ
[定員] 各回先着150名(入場無料)

水木洋子邸

【住所】 市川市八幡5-17-3
【最寄駅】JR 総武線本八幡駅北口から徒歩約15分

一般公開

入場
無料

申込
不要

12月14日(土)・15日(日)

※12月の第4週目は公開しません。

[時間]
10:00~16:00